

# 伊敷地域での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

〔開催概要〕

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00

場所：伊敷公民館

※ 平成23年度 第3回目

平成23年9月  
鹿児島市 市民協働課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	小山田町太鼓踊り保存会 男性	<p>① 協力することや分かち合うことを、先人たちは郷土芸能の継承活動を通じて無意識のうちに伝えてきたのではないか。郷土芸能そのものも大事だが、継承活動自体が本来の意味を持っているのではないかと思う。</p> <p>そこで、各保存会で共通のテーマを掲げて、活動を通じて市民にアピールする機会を設けてはどうか。</p>	<p>① 貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>各地に伝わる郷土芸能はそれぞれの地域ではぐくまれ、先人たちから代々受け継がれてきた貴重な財産であると考えております。</p> <p>未来の鹿兒島にとりましても、地域を愛し大切にすることを継承し、また、地域の人々のつながり、一体感を醸成するためにも、郷土芸能は次の世代へ保存・伝承していかねばならないと考えております。</p> <p>そのためにも、今ご提案のありました共通のテーマを持って、一般の皆様方に伝え、紹介していく事業も大切であると考えております。</p> <p>私が市長に就任して以来、この郷土芸能の継承につきましては、特段に力を入れているところでありまして、例えば、11月のおはら祭の際に郷土芸能を皆さんに紹介する事業を行ったり、保存会の運営補助を行ったりしております。</p> <p>地域が大切に守り育ててきた郷土芸能につきましては、今後も地域の財産として守っていく必要があると強く感じております。</p> <p>これからも継承等につきまして、市として、取り組みをさらに充実していければと考えております。</p> <p>ご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>	教育委員会	<p>引き続き、郷土芸能保護事業を通じて、用具等の補修や運営費の助成を行うとともに、各部局に対して郷土芸能団体の出演機会の提供を依頼してまいります。</p> <p>また、今年度策定予定の「文化薫る地域の魅力づくりプラン（仮称）」の中で、郷土芸能を市民に紹介していく事業など、具体的に検討してまいります。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	花野南方神社棒踊り保存会 男性	② 若者が少なく、郷土芸能の継承に苦勞しているが、今後継承していくためにどのようなことを心がけていけばいいのか教えてほしい。	② 私は、郷土芸能は地域に根ざした貴重な財産であると考えておりますので、多くの皆様方にその地域で育まれた郷土芸能を引き継いでいただきたいと強く思っているところです。 しかしながら、現実には今お聞きしたような後継者不足といった状況が、各地域で生じているということも存じております。 少子高齢化というのは、全国的な問題でありますので、どう伝承していくかということをもまず検討していかなければならないと思いますが、各地域の小学校単位、中学校単位で郷土芸能について十分に検証し、財産として守っていくことについて、地域の皆さんに啓発していくことも必要ではないかと思っています。 各地域には校区公民館運営審議会をはじめとするいろいろな団体がありますので、教育委員会をはじめ市民局などの各部局と連携をさせながら、地域で活動をされている方々のご協力を得て、郷土芸能を守っていく体制を築いていけたらと思っております。 その際には、補助金制度や運営に関する課題も挙げてくるだろうと思っておりますので、ご意見をいただきたいと思っております。	教育委員会	郷土芸能の保存・継承の課題に対する方針等につきましては、郷土芸能団体の状況調査等を行い、今年度策定予定の「文化薫る地域の魅力づくりプラン（仮称）」の中で、具体的に検討してまいります。
3	皆房地区棒踊り保存会 男性	③ 過疎化・高齢化で若者だけでなく、踊りを教える師匠も減少している。他の団体では継承するためにどのようにしているのか聞きたい。	③ 郷土芸能の伝承についてお悩みがあるということで、これは共通の課題ではないかと思っております。 これは少子化に歯止めがかかっていないことに加え、各地域で伝承しようとされている方々の思いがなかなか伝わっていないことに原因があるのではないかと思っております。 少子化という環境の中で、学校単位など、どういう形で継承していくのかという問題がありますが、地域全体で守っていかざるを得ないと考えておりますので、補助金等も含めてそれぞれの所管部局でその課題等について検討してみたいと思っております。 また、鹿児島市全域で郷土芸能を継承しておられる団体を抽出し、それぞれの団体の方々にこういった形で伝承していくのかを照会して回答をいただきたいと思っております。そして、その結果を皆様方にも何らかの形で紹介したいと思っておりますので、ご協力をお願いします。	教育委員会	郷土芸能の保存・継承の課題に対する方針等につきましては、郷土芸能団体の状況調査等を行い、今年度策定予定の「文化薫る地域の魅力づくりプラン（仮称）」の中で、具体的に検討してまいります。

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	犬迫町伝統 芸能保存会 男性	④ 当地区では小学校の校長先生にお願いして、小学校の教科外の時間に、4年生以上の子ども達に踊ってもらっている。運動会や各種の落成式などでも踊ってもらっている。また、棒踊りだけでなく、音頭もあるので、そちらについても継承していきたい。	④ 今、大変貴重なご意見をいただきました。これまで各地域の皆さんから、若い人の参加がもらえないというご意見をいただきましたが、今ご提言いただいたように、学校の課外時間に取り組みができないかということ、教育委員会に投げかけてみたいと思います。 こういう形で地域の郷土芸能が引き継がれていけば、地域が活性化して絆が強くなる原動力になると思いますので、これからも郷土芸能の伝承、保存について力を入れていきたいと思っています。	教育委員会	郷土芸能の保存・継承の課題に対する方針等につきましては、郷土芸能団体の状況調査等を行い、今年度策定予定の「文化薫る地域の魅力づくりプラン（仮称）」の中で、具体的に検討してまいります。
5	皆与志地区 むらづくり 委員 男性	⑤ 修学旅行生の受入先である農家が高齢化しており、なかなか受入がすすんでいない。先進地を視察して進めていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。	⑤ 体験学習（農家民泊）による修学旅行生の受入は、現在、本市では、吉野・吉田・桜島・喜入・松元の5地域で実施しており、23年4月現在74家庭の登録があります。 また、22年度は7校215名の受入実績があり、23年度は10校630名の受入を予定しております。 現在、それぞれの地域でグリーンツーリズムの取り組みを積極的に行っていただいておりますが、受入組織や受入家庭の対応についてなど、いろいろな課題があるとお聞きしております。 現在、市では受入家庭等への研修会や説明会を開催しておりますので、ぜひご活用いただき、伊敷地区のグリーンツーリズムの推進にご協力いただきたいと思います。 先ほども申し上げたように、少子高齢化が進んでおり、これからは都市と農村の交流、都市の皆さんの力を農村で発揮してもらおうということが大切な取り組みとなると考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	経済局	※市長回答のとおり
6	小山田地区 むらづくり 委員 男性	⑥ グリーンツーリズムの概念や都市部のニーズなどの情報が、うまく住民に伝わっていない。コーディネーター的な役割の方がいればいいのではないか。	⑥ 伊敷地域の方々へのグリーン・ツーリズムの周知につきましては、グリーン・ツーリズム地域推進連絡会を立ち上げており、その中で農事事務嘱託員説明会での説明、農家へのグリーン・ツーリズムに関する説明チラシの配布等を行っているところですが、なかなかその内容について十分に伝わっていないということが、今のお話でわかりました。 今後、市政出前トークやなんらかの形で、多くの皆様方に直接伝達し、ご理解を得る努力をしていかなければならないと感じましたので、その対策についても検討させていただきます。	経済局	市ホームページや市民のひろばでの広報、また農事事務嘱託員説明会での説明や、説明チラシの配布など従来の取組に加え、市政出前トークなど地域団体への個別説明などにより、さらにグリーン・ツーリズムの周知を図ってまいります。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	小山田地区 むらづくり 委員  男性	⑦ 防災無線で校区の行事などが 校区内だけに伝達できるように 整備してもらいたい。	⑦ 現在、鹿児島市では、8.6水害以降、防災対策についてひとつの大きな政策として進めてきております。 これからは防災無線の整備も進めていくことにしております。この防災無線は、それぞれの地域で設置するようにしておりますが、整備をするには国の補助等をもらいながら行うことになります。 その際に地域の行事等まで拡大して伝達することについて、国の許可が下りるかどうかわかりませんが、現在は防災無線として、災害前、災害後の伝達ができるように整備を進めているところです。 以前、阿久根市で防災無線を目的外に使用して問題になったこともありましたので、地域の行事等まで伝達できるかどうかについては、今後、国や県とも協議してまいりたいと思います。	市民局	本市では、昨年度、同報系デジタル防災行政無線整備基本計画を策定するにあたり、パブリックコメント手続等を実施しましたが、その中で、防災行政無線での日常的な屋外放送について騒音と感じられる方からのご意見があったことを踏まえ、放送内容を検討した結果、屋外放送にあたっては、これまでどおり防災情報・緊急情報の伝達にのみ活用することとし、行政放送及び地域コミュニティ放送は行わないこととしたところで、ご理解いただきたいと思ひます。
8	皆与志地区 むらづくり 委員  男性	⑧ 地域の84世帯のうち、1割近くが空き家である。何とか借り上げて1件だけは入居していただいたが、防犯上もよくないので、地元と行政と一体となって活用できないか。	⑧ 空き家については、個人の財産であることから、行政として個人の私有財産についてどのような手立てができるかについては、即答はできませんが、何らかの形でそこに人を流入していただいて、その地域に根ざした活動をしていけるような取り組みが必要だと感じました。 空き家そのものがどういった形で存在しているかを調査しなければいけないとは思いますが、グリーンツーリズムなどを踏まえて、そこに来ていただき、魅力を感じて住んでいただくという足がかりになるものができればと思いますので、研究をさせていただきたいと思ひます。	経済局 建設局	※市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	伊敷地域まちづくりワークショップ 男性	⑨ 伊敷地域には桂庵玄樹の墓など多くの名所旧跡があるが、説明板のみであったり、説明板も何もないものもあったりするのので、説明板や案内地図等を設置してほしい。	⑨ 伊敷地域に限らず、鹿児島市内にある文化財は、本市の歴史や文化の理解に必要なものでございます。伊敷地域にも重要な史跡がたくさんあることは承知しております。 また、このように地域まちづくりワークショップで、伊敷地域の史跡や文化財について紹介していただいていることに感謝を申し上げたいと思いますし、敬意を表したいと思っております。 私は、鹿児島市の財産でもある文化財についても伝承していくことが大切だと思っておりますので、説明板については十分に検討させていただきたいと思います。 また、伊敷公民館にも入り口前に伊敷地域の文化財案内図を設置しておりますが、一部の限定した場所に設置しておりますので、地域の皆様方や地域を訪れる皆様方にもわかりやすいように案内図等を設置してまいりたいと思います。	教育委員会	地域にある史跡の案内等については、学校教育や生涯学習の観点などから総合的に判断し、設置の必要があると判断された史跡について、説明板等を設置してまいります。 また、伊敷公民館入口前に伊敷地域の文化財案内図を設置していますが、地域の皆様方や地域を訪れる皆様方にもわかりやすい案内図等の設置について検討してまいります。
		⑩ 市民農園は競争率が高いので、遊休農地を簡易な方法で借りられるようにしてほしい。	⑩ 遊休農地の活用についても鹿児島市の大きな課題の一つでございます。 私は今後は、農業、林業、水産業を大切にしていく行政が求められていくと考えております。 現在、遊休農地バンクを設置し、各地域の農業委員の方々と協力して、遊休農地の把握と借りたい人の把握をしながら、契約が多く成立するよう対策を行っているところです。 現在、谷山地域等で行っておりますが、遊休農地等を市民農園として、市民の皆様にお貸しする取り組みも進めております。合併して遊休農地も広がってきましたので、それらをいかに活用し、また皆様方にいかに提供していくのかということも検討させてみたいと思います。 また、借地料についてもなるべく安価な借地料で対応できればと思っておりますので、よろしく申し上げます。	経済局	遊休農地の活用に向けて、農業委員会と連携し、遊休農地バンク制度の普及推進や所有者の方々の意向や農地の状況把握に努めながら、本バンク情報の充実を図っているところでございます。 しかしながら、農家以外の方が、農地の借り入れを行うには一定の面積要件等を満たす必要があり、小面積の農地を借り入れることは難しい面もありますことから、今後も農地所有者の意向や立地条件、市民ニーズ等の把握に努めながら、遊休農地等を活用した市民農園の整備を推進してまいりたいと考えております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	皆与志地区 むらづくり 委員  男性	⑪ 毎日あいばすを見かけるが、空のあいばすをよく見かける。住民が利用しないのも悪いと思うが、市の税金を使っているのだから、どうにかできないか。また、他の路線の状況も教えてほしい。	⑪ 「あいばす」は公共交通機関を利用できない地域を巡回するバスとして運行しています。 それぞれの地域で運行しておりますが、今おっしゃったように、採算の合わない路線もございます。 一番利用していただいているのは谷山地域です。採算の合わない路線もありますが、この事業は、市民の皆様の交通の利便性を確保するというで始めた事業でございます。 毎年運行ルートについては検証しておりますので、先ほどおっしゃったような利用状況であるならば、再度運行ルートの見直しをしていかなければならないと思っております。 現在の運行ルートについては、一定期間、その利用状況を把握し、あらためて地域の方々や関係機関とも再度協議をしながら見直しをしていければと思っております。 今後は、少子高齢化ということで、公共交通機関を利用できない方も多くなってくると思いますので、これからは交通不便地域の交通対策については、力を入れていきたいと考えております。 また、錫山地区で、バスそのものがなかなか利用できないということで、あいばすが走っているところまでタクシーで送ってもらってバス並みの料金で利用してもらうという「デマンド交通」も今年開始しました。 あいばすにつきましては、そういうことも勘案し、利用形態を見ながらルートの見直し等を行っていきたいと思います。	企画財政局	「あいばす」につきましては、利用状況や利用者からの要望等を踏まえ、適宜、運行計画の見直しを行っていくこととしており、今後も公共交通の不便な地域の交通手段を確保してまいりたいと考えております。
11	鹿児島市生活研究グループ  女性	⑫ 1市5町で合併した時に、旧鹿児島市域だけ農産加工室がなかった。今、私達のグループで、加工場を作ろうと計画しているので、市の協力や指導をお願いしたい。	⑫ 日頃から農業の振興や食の振興の面でいろいろとご協力いただき感謝申し上げます。 食品の加工場を作ろうと計画されているということで、担当部局で何かご協力できることがございましたら、お話をお聞きしながら対応させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。	経済局	旧鹿児島市の農産加工施設は、都市農業センターに整備しており、農業振興に係る研修等に使用する場合に利用されております。 任意グループの加工施設の整備につきましては、具体的なご要望をお聞きしながら、情報提供や各種事業の紹介などを行ってまいりたいと考えております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年7月25日（月）19：00～20：00  
場所：伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	小山田町太鼓踊り保存会	⑬ なぜ郷土芸能の継承が必要なのか、文化の振興が必要なのかを、市長にお聞きしたい。	⑬ 私は、地域の絆、人と人の絆、また、地域での人づくりがまちづくりの基本ではないかと考えております。 その人をつくるのが郷土芸能であり、文化であり、地域に根ざした財産であると考えております。 そのことを伝承することで地域の絆が深まり、地域の活性化につながると考えております。 現在の大きな課題はそれを伝承する人がいないということですが、これはその地域だけではなく、その地域を含む小学校区や中学校区などの大きな領域で伝承していただきたいと思います。 今年は、東日本大震災という非常に大きな国難の状況がありますが、私は、あの状況を見た時に、地域の絆、人と人の絆の大切さを再認識したところでございます。 鹿兒島市でも、各地域で自主防災組織を立ち上げていただいたり、防災訓練をしていただいたり、福祉の関係、医療の関係などいろいろな面でお互いに助け合っておられることに敬意を表したいと思っておりますし、そのことが人と人とのつながりを深くしていく大きな原動力になっていると思います。 そういった意味でも、地域に根ざしたすばらしい財産を残していただいて、継承していただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。	教育委員会	※市長回答のとおり